新宿区読書感想文集「けやき」の活用例

＜例　１＞

１　時期　2月～3月

２　対象学年　小学校2年生以上・中学校

３　ねらい　・読書感想文を読んで、同年代の児童・生徒の考えを知る。

　　　　　　・読んでみたい本と出合い、読書の幅を広げる。

４　指導計画例

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学　習　活　動 | 留　　意　　点 | 司書教諭・学校図書館担当者の支援 | 学校図書館支援員・スクールスタッフの支援 |
| １　各自で「けやき」を読む。 | ○自分の学年を優先して読ませ、読み終えたら、他の学年の作品も読ませる。 | ○「けやき」の活用方法と学級回覧順等の提案 | ○学級回覧のための作業 |
| ２　「けやき」を読んで気に入ったところや上手に書けているところなどを見つけ、発表する。  ３　読んでみたい本を交流する。 | ○付箋を利用させる。  ○グループ内で伝えあい、グループの「一押し」作品を決め、学級全体に発表する。  ・上手に書けているところ等  ○読んでみたい本は、メモをしておく。 | ○授業支援が可能なら、T2としてグループ内の伝え合いを支援する。 | ○後日、児童が読みたい本を準備して、紹介する。 |
| ４　けやき掲載の本から読みたい本を読む。 | ○読書記録に記録させたり簡単な感想を書かせたりさせる。 |  | ○次の回覧のための作業 |

＜例　２＞

１　時期　8月～9月

２　対象学年　小学校3年生以上・中学校

３　ねらい　　読書感想文を書くときの留意点を知る。

４　指導計画例

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学　習　活　動 | 留　　意　　点 | 司書教諭・学校図書館担当者の支援 | 学校図書館支援員・スクールスタッフの支援 |
| １　教師が選んだ読書感想文を学級で読み、筆者の感想や思いを考える。  ２　上手に書けている部分を見つける。 | ○作品をしっかり読み取りながら、自分の意見が書けている作品、自己の成長が読み取れる作品を選ぶ。 | ○指導資料になる作品を選ぶための支援をする。 | ○「けやき」を用意する。  ○取り上げた感想文の対象図書を用意する。 |
| ３　「けやき」の中から題名・書き出し・終末等が工夫されている作品を見つける。 | ○感想文の題は、作品を象徴することを知らせる。 | ○授業支援が可能なら、T2として支援する。 |  |
| ４　読書感想文を書く。  ・構成を考える。  ・書き出しを工夫する。  ・最後に題を考える。 | ○読書感想文は、学校で指導して書かせる。  ○人権や著作権に留意させる。 |  | ○「けやき」を保管する。 |